

# 平成30年度公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	白根南児童館		
管理者名	特定非営利活動法人ワーカーズコープ	指定期間	平成30年4月1日 ~ 平成35年3月31日
担当課	南区役所健康福祉課		
所在地	新潟市南区茨曾根3455番地2		
根拠法令	児童福祉法		
設置条例	新潟市児童館条例		
施設概要	敷地面積 2,804.85㎡ 建築面積 452.88㎡ 延床面積 418.88㎡ 構成施設の内容 1階 集会室 (41.00㎡), 図書室 (34.59㎡), 遊戯室 (125.00㎡), 事務室 (43.00㎡), トイレ (42.00㎡), その他 (133.29㎡)		

施設設置目的	
<p>旧白根市南部地域における地域の子どもの健全育成支援や育児不安に陥りがちな母親支援を目的として、子どもが自由に遊べる屋内遊戯の場と子育て支援を行う場を併せ持つ施設として児童館を設置する。</p>	
管理・運営に関する基本理念、方針等	
<p>新潟市児童館条例の規定に基づき、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、及びその情操をゆたかにするための児童館とするため、以下の項目を基本方針とします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 子どもの健全育成をはじめ、ボランティア活動、世代間交流等地域社会と協力連携しながら、地域住民に親しまれる児童館とします。</li> <li>2 子どもたちがいつでも自由に利用できる、安全で安心な遊び場としての機能を備えるとともに、子どもたちに健全な遊びや情報の提供を行います。</li> <li>3 旧白根市南部3地域を広く包含する施設であり、設置地域以外での移動児童館の開催を想定しています。</li> </ol>	

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
市 民	広報の充実	行事日より、ホームページ等による児童館活動に関する情報発信 2回以上/月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月の区報『みなみ風』に行事掲載。</li> <li>・毎月の行事日より1回発行</li> <li>・毎月HPで情報発信</li> <li>・イベント企画宣伝のため、各所にポスター掲示</li> <li>・毎月3地域(茨曾根・新飯田・庄瀬)の回覧板でイベントの情報発信</li> </ul>	B	行事日より、南区役所日より、ホームページを活用し積極的に幅広く広報活動を行っていると思われま す。
	基準利用者数の達成	来館者数(1か月) 30人/日以上	年間来館者数 12,178人 1日平均34.0人	B	前年比83.4%でしたが、基準利用者数に達しました。今後は移動児童館が定着し認知・来館につながることを期待します。
	利用者の満足度	利用者アンケートの実施 2回以上/年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年16回実施(乳幼児イベント、小学生イベント、はるまつり、あきまつり、マジックショー、バルーンショー、人形劇など)</li> </ul>	A	イベント開催時にアンケートを実施し、利用者ニーズの把握に努めています。各イベントにおける満足度はいずれも高水準です。
	苦情・要望に対する対応	原則1週間以内の回答 苦情・要望の対応マニュアルの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見箱等設置し、要望を取り入れている。</li> <li>・対応マニュアルは、ワーカーズコープとして整備されている。</li> </ul>	B	マニュアルが整備され、職員間での意識も徹底されています。
	事業の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児向け、小中高向け事業の実施数 4回以上/月</li> <li>・地域・関係機関との連携事業実施数 2回以上/年</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児向けとしてすぐく広場を実施。1回/週</li> <li>・小学生向けとして遊戯室タイムを実施。2回/月</li> <li>・幼児・小学生向けの工作行事をそれぞれ実施。1回/月</li> <li>・保護者、地域の方向けにママタイムを実施。1回/月</li> <li>・季節行事を実施。(ハロウィン、クリスマス会、豆まきなど)1回以上/月</li> <li>・地域との連携で移動児童館を実施。80回/年(支援センター、保育園、小学校、ひまわりクラブ、放課後等デイサービス、中学校等)</li> <li>・地域のボランティア団体と連携を取り館内イベント(わくわくひろば等)の開催や様々な地域行事への参加。</li> </ul>	A	魅力ある事業を各利用者のニーズに応じ実施していて、内容が充実しています。地域とも密接に関わる事で連携が図られ、地域に定着してきています。

財 務	業務の効率化	施設利用者1人当たり運営経費 1,700円以下	平成30年度の指定管理料は年間16,457,000円、年間利用者総数は12,178人 $16,457,000 \div 12,178 = 1,351$ 一人当たり約1,351円となっている。	A	節電をはじめとする省エネ等により、経費の削減に努めています。
	設置目的の理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域運営委員会の実施数1回以上/月</li> <li>・業務仕様書に定める事項の遵守</li> <li>違反回数0回</li> <li>・建築設備の保守管理協定書に定める回数以上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館運営協議会の実施。2回/年</li> <li>・仕様書を遵守し違反回数は0回。</li> <li>・設備の保守管理は協定書に定めてある回数を実施。</li> </ul>	B	地域運営協議会を目標回数実施し、委員に積極的に意見を求め、事業運営に活かしていると認められます。また、定められた設備の保守管理を順守し、適正な管理に努めています。
業 務	情報の伝達と共有	苦情・事故発生時の早期報告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情や事故発生時には、早期に担当課に連絡を取り、その後、苦情・事故報告書を提出している。</li> <li>・今年度は、小学生2名の頭と足裏の裂傷、職員1名の肋骨骨折。事故計3件。</li> </ul>	B	苦情・事故発生時の早期対応や関係機関との情報共有に努めています。
	安全安心の確保	防災訓練実施回数年2回以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練(火災)と消火訓練を来館者と共に年2回ずつ行った。</li> <li>・通報訓練も同時に行った。</li> </ul>	A	目的に応じた訓練を目標回数以上実施しており、危機管理意識の向上に努めています。
	コンプライアンスの確立	児童福祉法、新潟市児童館条例の遵守、個人情報等の守秘義務マニュアルの整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報はパソコンや外部記録、媒体には記録せず、保管は施錠により保管。</li> </ul>	B	個人情報の漏えい防止の取り組みを徹底しています。
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項の遵守	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他業務仕様書に定める事項の違反なし。</li> </ul>	B	施設運営にワークスコープ本部も積極的に指導等で関与し、常に仕様書に定める事項の遵守に努めていると認められます。
人 材	配置人員条件の水準維持・育成の適切性	業務仕様書に定める人員配置 配置人員のミッションの理解度とスキルの習得度 年2回以上の研修参加	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務仕様書の定めに従って、常勤3名(うち2名有資格者)、非常勤2名体制(有資格者2名)で業務を行っている。</li> <li>・新潟市や新潟県が実施する研修や、児童健全育成の講習会、ワークスコープの研修等に参加している。</li> </ul>	B	人員を適正に配置していると認められます。様々な研修会に参加し、人材育成にも努めています。

【評価基準】

A: 要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B: 要求水準(評価指標)が達成されている

C: 要求水準(評価指標)が達成されていない

### 指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

「白根南児童館」は今年度で開館4年目を迎えることができた。地域の方々、保護者や意欲的な小学生ボランティアの協力が得られた。

今年度は保護者に児童館という場や実施行事を知って頂くため、回覧板の利用を行い、地域の方々が誘い合っの来館がみられるようになった。また、地域の方々の特技を活かせる場づくりと地域の方々と連携を図った「春の文化祭」等の企画を行い、保護者と子どもの居場所や活躍の場、拠り所となっている。

小学生はクラブ活動やボランティアに対して意欲的に取り組み、自主性が育っている。クラブ活動でも、子ども達の意見を取り入れ、一緒に行事を企画し協力しながら、継続した取り組みとなっている。

白南中学校でも生徒の意見を聞き、内容を検討しながら、移動児童館やサマーボランティア等を実施した。また、『放課後等デイサービス ぶあぶ』への移動児童館で中高生の来館が定着している。

移動児童館は今年度、年80回開催した。小学校やひまわりクラブ、保育園、支援センターでも継続して行っている。来年度、庄瀬や新飯田地域に新しく設置される放課後児童クラブに新たに出向く予定であり、連携を図っている。

地域の小学校の文化祭では作品展で今年度も参加することができた。また、小学生を中心としたクラブ活動において、夏まつりや敬老会などの行事に参加することで地域との連携が図れている。保護者の方や地域の方々の協力があり、有難い。また、公民館との共催でコンサートを実施した。

乳幼児の来館は、母親の仕事復帰や子どもの保育園入園などで、利用が減少することも見込まれるが、保護者への声掛け、話しやすく過ごしやすい雰囲気作りを心がけていく。

来年度も、地域に根差した活動とネットワーク作り、職員のより良いチームワーク作りの取り組みをしていきたいと考えている。また、地域に必要な活躍の場、居場所としての児童館をめざしていきたい。

### 所管課による総合評価(所見)

施設の設置目的及び管理運営に関する基本理念・方針等を常に意識し、その他業務仕様書等に定める事項の遵守も徹底していると認められます。

昨年度に比べ、来館者数が減少しましたが、常に安定した利用があり、地域に定着した施設となっている事がわかります。

来館者の利用傾向やニーズをしっかりとらえ、今後の課題として分析しています。次年度に向けて対応策を検討し、改善に取り組んでいる点が評価できます。

白根南児童館の特徴である移動児童館の利用促進により更なる施設の認知、来館につながる事を期待します。

今後も引き続き地域と密接に連携し、魅力ある運営が期待されており、市民・財務・業務・人材すべての視点において要求水準を満たし、指定管理者として良好であると認められます。